

# 衆議院北朝鮮による拉致問題等に関する 特別委員会ニュース

H27.5.18 第189回国会第3号

5月18日（月）、第3回の委員会が開かれました。

## 1 北朝鮮による拉致問題等に関する件

・岸田外務大臣、山谷国務大臣（拉致問題担当・国家公安委員会委員長）、中根外務大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）預金保険機構理事長

三國谷 勝 範君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 齋藤 洋明君（自民）

- ・北朝鮮の特別調査委員会が拉致問題についての報告をしないままでも制裁措置の一部解除を受けられるとの北朝鮮の認識を改めさせるために我が国の独自制裁を再強化する必要性について、山谷国務大臣の認識を伺いたい。
- ・高度な政治判断を求められる局面において、北朝鮮最高幹部との政治レベルで交渉を行う必要性について、山谷国務大臣の認識を伺いたい。

### 上田 勇君（公明）

- ・米国における日本政府主催の「北朝鮮による拉致を含む人権侵害に関する国際シンポジウム」（平成27年5月5日）及び今回の山谷国務大臣の訪米の成果について伺いたい。
- ・平成27年3月18日付の北朝鮮船籍の貨物船が鳥取県境港に入港し、政府は立入検査もしなかったとの報道の事実関係について伺いたい。

### 本村 賢太郎君（民主）

- ・拉致問題の解決を求める国際世論を形成するため我が国は今後どのように取り組むべきか、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・北朝鮮の特別調査委員会に対し正式に回答期限を設け、それまでに回答がない場合は、平成26年に一部緩和した我が国独自の制裁措置を再開すべきだと考えるが、岸田外務大臣の見解を伺いたい。

### 松原 仁君（民主）

- ・拉致被害者の調査を日本人遺骨や日本人妻の調査と同列に併記したストックホルム合意（平成26年5月29日公表）を政府はなぜ行ったのか、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・北朝鮮の特別調査委員会から未だに拉致被害者に関する調査報告がないことについて、山谷国務大臣の見解を伺いたい。
- ・破綻した朝銀信用組合の債務処理に関して、預金保険機構は、朝鮮総連中央本部が同本部ビルに有する動産を差し押さえることをしないのか、検討をしているのかについて、三國谷預金保険機構理事長の見解を伺いたい。

### 青柳 陽一郎君（維新）

- ・高官が相次いで粛清されている北朝鮮の金正恩体制の現状について政府の判断を伺いたい。
- ・潜水艦から弾道ミサイルを水中発射する実験に成功したとの北朝鮮の発表（平成27年5月9日）について、政府の分析及び対応方針を伺いたい。
- ・北朝鮮による拉致は「テロにも等しい行為」である旨の米国でのシンポジウムにおける山谷大臣の発言を踏まえ、北朝鮮に対するテロによる人質解放交渉に体制を変更する必要性について伺いたい。

### 穀田 恵二君（共産）

- ・核抑止力として核保有を正当化しようとする北朝鮮の言動は、唯一の被爆国である我が国としては許容できないものだと考えるが、岸田外務大臣の所見を伺いたい。
- ・ストックホルム合意などの約束を北朝鮮に守らせる外交

を進めるためには近隣諸国との信頼関係が不可欠と考  
えるが、岸田外務大臣及び山谷国務大臣の所見を伺いた  
い。